

# 感謝の思い「プレーで伝えたい」

## 高校野球独自大会



独自大会開催決定を受け、3年生部員に「今まで通り全力疾走を徹底して野球に取り組もう」と伝える鶴川高野球部の阿部柁希主将（左から3人目）

「1番を目指す」「真剣勝負ありがたい」

新型コロナウイルスの感染拡大による今夏の甲子園大会と地方大会の中止を受け、道高野連が2日、7月に支部大会、8月に南・北海道大会を独自に開催すると発表し、東胆振、日高地方の関係者からは歓喜の声が上がる一方、感染拡大防止に向け気持ちを引き締める声も聞かれた。

（竹田菜七、小宮実秋、千葉佳奈）

### 東胆振、日高の関係者歓声

「勝ち負けはもうどうだが、今まで支えてくれた町民に感謝をプレーで伝えたい」。鶴川高野球部の阿部柁希主将（3年）は、喜びをかみしめた。

同校野球部は甲子園大会中止が決定してから、部員が自主的に集まり、今後の目標を決めるために寮内でミーティングを開催。今月1日の全体練習再開まで、

部員それぞれが自主練習に励んできた。鬼海将一監督は「部員たちの日々の成果を発揮してほしい」と語る。

